



# 日光市 誕生までの軌跡

平成18年3月20日、県内でも例を見ない大規模な合併を経て新「日光市」が誕生しました。新市の誕生から10日余り。あらためて誕生までの軌跡をたどります。

## 平成の大合併

昭和40年に施行された「市町村合併の特例に関する法律」。当初は、全国的に合併が大きく進むことのないまま、10年ごとに延長と改正が繰り返されてきました。

しかし平成11年に、地方交付税の特例措置や住民発議制度の拡充、合併特例債の創設など合併関連法案が改正されると、全国で合併協議が急速に進むようになりました。

## 住民発議

日光地区広域圏で合併に向けての舵が本格的に切られたのは、平成14年12月。今市市民5人による法定合併協議会の設置を求める「住民発議」でした。これを受けて翌年2月には、関係市町村長の合意の下に任意合併協議会が設立され、5市町村による合併協議がスタートしました。

平成15年6月、合併協議会設置議案が関係市町村議会に提案され、採決が行われましたが、栗山村議会で否決さ

